



▲昭和63年、旧本渡市が姉妹都市を締結



▲平成18年、天草市として改めて調印



▲平成18年、西の久保公園に植えられた記念樹

◆トライアスロンが交流のきっかけ

エンシニタス市とのつながりは、昭和60(1985)年に開催された日本初51.5kmの天草国際トライアスロン大会にさかのぼります。その翌年、大会コース視察のため当時国際トライアスロン連盟の副会長だったジム・カール氏が来島。ジム氏が自宅や同連盟本部があるエンシニタス市と旧本渡市の人口規模や気候などが似ていたことから姉妹都市締結を提案。先遣団が渡米し調整が図られ、昭和63(1988)年9月に姉妹都市関係となりました。

市町合併の協議でも、この関係は継承していくことが承認され、天草市誕生後の平成18(2006)年5月29日に改めて天草市とエンシニタス市との姉妹都市の調印を行いました。



▲がっちり手を取り合う中村市長とキャサリン市長

Amakusa City
天草市

Encinitas City
エンシニタス市



▲キャサリン市長から贈られた時計 (両市の時差は17時間)



◆エンシニタス市

アメリカ合衆国の西海岸・カリフォルニア州にある都市。1986年10月1日に近隣の5つの町が合併して誕生した市で、今年市政32年を迎えました。日本との時差はマイナス17時間あります。

天草の13分の1の面積(51.7km²)に約6万人が暮らしています。地中海性気候で冬でも過ごしやすく、雨はあまり降らず年間降水量は250mmほど(天草は約2,000mm)。太平洋に面していて、冬は波が高くサーフィンが盛んで有数のサーフスポットがあります。

10月15日、市と姉妹都市関係にあるアメリカのエンシニタス市のキャサリン市長が天草市を訪れました。エンシニタス市は合併前から天草とつながりがあり、その絆は30年になります。今号では、その歴史を振り返りながら交流で広がる世界を見ていきます。

【問い合わせ先】本庁・政策企画課(三貴ビル内) ☎0955-50552



▲多くの人を訪れるムーンライト・ビーチ



▲観光スポットのポートハウス



▲エンシニタス市への入口となる通り

交流で広がる「世界」

Encinitas - Amakusa
Sister City
30th Anniversary



尾崎 星香さん(20歳)
有明中学校卒業



▲受け入れてくれたホストファミリー

5年前の交流が今の私の原点

教育交流事業でエンシニタス市を訪れた尾崎星香さんに話を聞きました。

現在20歳の尾崎さんは東京の大学で観光について学んでいます。この進路選択も、エンシニタスへの訪問が影響を与えているといいます。

尾崎さんは中学2年生のとき、学校に来たエンシニタスの学生と剣道をして交流。そのときはあまり話すことができず、翌年、教育交流があることを聞き、異文化体験のチャンスだと思って応募しました。

エンシニタスでは、同じ年の女

の子がいる家庭に5日間ホームステイ。今度は自分から話しかけることを心がけ、乗馬や海水浴、サーフィンなどを体験するなかで、だんだんコミュニケーションがとれるようになり楽しかったと振り返ります。

この訪米で、もっと英語を身につけて、いろんな人とコミュニケーションをとれるようになりたいという思いが強くなり、英語コースのある高校へ進学。異文化体験を通して感じた日本の良さや「おもてなしの心」を海外へアピールしたいと、大学では観光学部に進学しました。

「ちよっとと勇気を出してチャレ

ンジしたことが、私の幅を大きく広げてくれました。あのとき、エンシニタスに行っていなければ、今とは違う道に進んでいたと思います」と振り返る尾崎さん。

自分の限られた世界から一歩外に出て、身をもって感じたおもしろいことの数々。その体験が、今も新しいことにチャレンジする後押しになっているそう。

当時、尾崎さんに英語を教えていた森先生は、帰国後の彼女の目が変わって、積極的に発言するようになったと、彼女の変化を覚えていました。

今後、両市の学生を中心とした交流が続きます。さあ、次はあなたの番ですよ。



▲ホームステイ中は一緒に料理も

◆友好の絆はこれからも…

エンシニタス市では今年9月に市議会で今後も姉妹都市交流を深めていくことが決議されました。それを受け、キャサリン市長をはじめとする6人の訪問団が天草市を訪れ、中村市長に宣言書を手渡しました。

キャサリン市長は、「姉妹都市交流 30周年を迎えることができうれしく思います。両市民がますます絆を深め、また国際的視野を広げていけるよう、今後もこの交流を続けていきましょう」とあいさつ。中村市長とがっちり握手し、友好の絆を再確認しました。



Let's enjoy homestay!

▲昨年の夏エンシニタス市を訪れた市内の中学生。サーフィンで現地の人と交流

◆子どもたちの相互訪問で異文化体験

行政訪問や青少年教育交流、消防士・看護師交流など、この30年の間に双方合わせて約600人が相互訪問し交流を深めてきました。

天草市との締結後も、教育交流を中心に中高生が相互にホームステイしながら互いの文化を肌で感じています。昨年は天草市から7人が渡米。今年はエンシニタス市から4人が天草を訪れ交流を深めました。



▲ジャパンフェスティバルに浴衣を着て参加した中学生



▲市庁舎を訪ね、キャサリン市長と面会



▲ホストファミリーとの食事



▲メジャーリーグの球場に興奮



▲今年の夏、五和中学校を訪れたエンシニタス市の学生



▲浴衣を着て碁に挑戦



筒井 洋充さん



あまく森

描いた夢を天草で実現！

サラリーマン時代のワイシャツにジーンズ姿。有明町のミカン農家、筒井洋充さんの作業スタイルだ。
東京都出身の筒井さんは、航空会社を5年前に早期退職し、香川県小豆島でオリーブ栽培を学んだ。独立を考えていたときに、オリーブで繋がりがあった天草の友人から、「就農なら天草でもいいので」と誘いを受けた。
オリーブ栽培に難しさを感じていた筒井さんはミカン山を譲ってくれる人との出会い

にも恵まれ、天草での就農を決意。最初の2年間は研修生として栽培を学び、今夏に市へ5年間の営農計画を提出。9月に新規就農者として認定を受けた。
ミカン栽培だけでなく、加工品や民泊の受け入れなど、会社員時代に考えていたことを実現していつている。
「栽培品種の工夫や外国人向けの民泊、食べ方の提案などもしていきたい」と話す筒井さんの挑戦は始まったばかり。

スポーツ大好きな子

小学生社会体育クラブ紹介

ジャンパーズ JumperZ バasketボール

小学4年生から6年生まで、38人（男子16、女子22）で活動中。運動の楽しさやバスケの技術だけではなく、あいさつの大切さも指導しています。

練習 週に3日（月・水・金）、本渡南小学校体育館で午後6時30分～8時まで。※練習日はクラブHPでチェック。

☎ 益田 慎吾さん ☎080(1736)5685



チームの練習やコーチたち...半端ないって(笑)



陸上 横浦アスリートクラブ

昨年5月から活動を始め、現在は御所浦町横浦島の全児童16人が加入しています。年3回ほど大会にも出場。いろんな動きのある楽しい練習メニューに、みんな笑顔で取り組んでいます！

練習 日曜日、御所浦北グラウンドで午後4時（夏季は同5時30分）から90分間。

☎ 田中 宏和さん ☎090(9604)7757



みんなで走る“かけっこ”は楽しいよ！



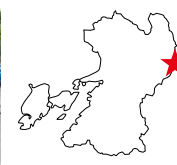
熊本県高森町

横軸交流連携に関する協定〈2015.3.19〉

県の西にある天草市と東にある高森町の横軸の連携を深めたいと協定を締結。相互のイベント交流や産業・文化交流を進めています。熊本地震発生後には高森町からの要請により飲料水やカセットボンベなど物資を提供。連携の強みを発揮することができました。



▲牛深ハイヤ祭りに参加する高森町民



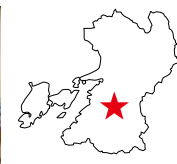
熊本県五木村

交流連携に係る協定〈2017.4.21〉

「子守唄」という共通の文化資源を縁に協定を締結。お互いのイベントでそれぞれの子守唄を披露し、子守唄の保存・継承を進めています。子どもたちの相互訪問も始まり交流を深めています。



▲五木村を訪ね交流した天草小の児童



長崎県新上五島町

交流連携に係る協定〈2017.6.2〉

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産「頭ヶ島の集落」がある新上五島町。九州西海岸地域の交流人口増加に向け協力体制を図ろうと協定を締結。物産展への出店や世界遺産での連携を深めています。



▲調印締結後、握手を交わす両首長



まだまだあるある

交流の輪

国内には5つの友好都市があり、観光・教育・産業などの分野で連携を図っています。

北海道浦河町

友好交流都市連携協定〈2015.11.3〉

147年前に河浦町から浦河町へ移り住んだ歴史と似た町名がきっかけで、平成8年に旧河浦町が友好協定を締結。天草市発足後、改めて市と町で協定を締結し、子どもたちの相互訪問や物産交流などで交流を深めています。



▲浦河町の学校を訪れた河浦小の児童



長崎県南島原市

交流連携に係る協定〈2017.8.10〉

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産「原城跡」がある南島原市。島原・天草一揆の中心となった場所で、昔からの結びつきも強く、交流人口拡大のため連携した観光PRを図ろうと協定を締結。両市を周遊するモニターツアーの実施や観光商品の開発などを進めています。



▲共同でブースを設置して観光PR

